

II. 貸借対照表、損益計算書、社員資本等変動計算書及び注記表

1. 貸借対照表

貸借対照表

(2023年3月31日現在)

(単位：円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
I 特定資産の部		1. 流動負債	15,515,834
1. 有形固定資産	2,682,395,093	一年以内返済予定特定借入れ	0
土地	1,666,277,419	未払金	385,328
建物	769,752,959	未払法人税等	305,200
建物附属設備	341,722,957	未払消費税等	1,857,100
構築物	18,017,102	未払費用	27,646
減価償却累計額	-113,375,344	前受金	12,940,560
2. 無形固定資産	497,596	2. 固定負債	2,071,892,000
施設利用権	497,596	特定社債	100,000,000
特定資産の部合計	2,682,892,689	特定借入れ	1,900,000,000
II その他の資産の部		預り敷金	71,892,000
1. 流動資産	336,771,011	負債の部合計	2,087,407,834
現金及び預金	336,771,011	1. (純資産の部)	949,797,688
2. 固定資産	11,638,489	社員資本	949,797,688
(1) 投資その他の資産	11,638,489	特定資本金	100,000
長期前払費用	11,638,489	優先資本金	884,100,000
3. 繰延資産	5,903,333	剰余金	65,597,688
特定社債発行費	5,903,333	当期未処分利益	65,597,688
その他の資産の部合計	354,312,833	純資産の部合計	949,797,688
資産の部合計	3,037,205,522	負債及び純資産の部合計	3,037,205,522

2. 損益計算書

損益計算書

自2022年4月1日 至2023年3月31日

(単位：円)

科目	金額	
営業収益		143,784,000
不動産賃貸収入	143,784,000	
営業費用		69,755,458
金融費用	4,583,335	
販売費及び一般管理費	65,172,123	
営業利益		74,028,542
営業外収益		2,890
受取利息	2,807	
雑収入	83	
営業外費用		8,528,771
支払利息	8,528,771	
経常利益		65,502,661
税引前当期純利益		65,502,661
法人税、住民税及び事業税		305,629
当期純利益		65,197,032
前期繰越利益		400,656
当期未処分利益		65,597,688

3. 社員資本等変動計算書

社員資本等変動計算書

自2022年4月1日 至2023年3月31日

(単位：円)

	社員資本					純資産合計
	特定資本金	優先資本金	剰余金		社員資本合計	
			当期末処分利益	剰余金合計		
当 期 首 残 高	100,000	884,100,000	70,775,016	70,775,016	954,975,016	954,975,016
当 期 変 動 額						
利益の配当			△ 70,374,360	△ 70,374,360	△ 70,374,360	△ 70,374,360
当期純利益			65,197,032	65,197,032	65,197,032	65,197,032
当 期 変 動 額 合			△ 5,177,328	△ 5,177,328	△ 5,177,328	△ 5,177,328
当 期 末 残 高	100,000	884,100,000	65,597,688	65,597,688	949,797,688	949,797,688

4. 注記表

【重要な会計方針に係る事項に関する注記】

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① 特定資産の評価基準及び評価方法

(a) 固定資産の減価償却の方法

定額法

② その他の資産の評価基準及び評価方法

(a) 繰延資産の処理方法

(ア) 優先出資発行費の処理方法

支出時に全額費用処理しております。

(イ) 特定社債発行費の処理方法

繰延資産として計上し、原則として社債償還期間にわたり、定額法により月割償却を行っております。期限前償還があった場合には、期限前償還された元本に対応する金額を一括償却しております。

(2) 収益及び費用の計上基準

当社は保有する物件を、賃貸借契約により賃貸しております。

賃貸収入は「リース取引に関する会計基準」に基づき収益を認識しております。

(3) その他の計算書類の作成のための基本となる重要な事項

① 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。なお、控除対象外消費税等については、法人税法に従い期間費用可能なものは期間費用とし、繰延処理すべきものは5年間で償却しております。

【貸借対照表に関する注記】

(特定資産の部に係るもの)

(1) 担保提供資産及び担保に係る債務

(単位：円)

担保に供している資産		担保権によって担保されている債務						
種	類	期末帳簿価額	内	容	期	末	残	高
預	金	336,771,011	特	定	借	入	れ	1,900,000,000
土	地	1,666,277,419	特	定	社	債		100,000,000
建	物	719,463,835						
建	物	281,138,104						
構	築	15,515,735						
無	形	497,596						
長	期	11,638,489						
特	定	5,903,333						
計		3,037,205,522	計					2,000,000,000

(2) 特定資産の価格につき調査した結果

3,150,000,000円 (2023年2月28日現在)

不動産鑑定士が特定資産にかかる不動産の鑑定評価を行っております。

【損益計算書に関する注記】

支配社員との取引

事業取引による取引高 13,433,591円

事業取引以外の取引による取引高 0円

【社員資本等変動計算書に関する注記】

(1) 当該事業年度の末日における発行済優先出資の総口数 17,682口

(2) 当該事業年度中に行った金銭の分配の総額 70,374,360円

【税効果会計に関する注記】

記載すべき事項はありません。

【リースにより使用する固定資産に関する注記】

記載すべき事項はありません。

【金融商品に関する注記】

(1) 金融商品の状況に関する事項

当社の金融商品には、預金・特定借入れ・特定社債があります。

(2) 金融商品の時価に関する事項

(単位：円)

	貸借対照表計上額	時 価	差 額
預 金	336,771,011	336,771,011	—
特 定 借 入 れ	(1,900,000,000)	(1,900,000,000)	—
特 定 社 債	(100,000,000)	(100,000,000)	—

(注1) 負債に計上されているものは、()で示しております。

(注2) 預金は貸借対照表計上額で資金化可能なため同額を時価とし、特定借入れ及び特定社債は市場金利を基に利率が決定され貸借対照表計上額を時価としております。

【賃貸等不動産に関する注記】

(1) 賃貸等不動産の状況に関する事項

特定資産である塗師屋町土地にホテルを建設し、静岡鉄道㈱に賃貸しております。

(2) 賃貸等不動産の時価に関する事項

(単位：円)

貸 借 対 照 表 計 上 額	時 価
2,682,892,689	3,150,000,000

(3) 賃貸等不動産の概要

特定資産である塗師屋町土地にホテルを建設し、2019年3月より30年間の契約で静岡鉄道㈱に賃貸しております。

(4) 賃貸等不動産の貸借対照表計上額及び期中における主な変動

記載すべき事項はありません。

(5) 賃貸等不動産の当期末における時価及びその算定方法

当期末の時価は、3,150,000,000円であり、大和不動産鑑定株式会社による不動産鑑定評価書に基づき算定しております。

(6) 賃貸等不動産に関する損益

営業収益 143,784千円、営業利益 74,028千円です。

【関係当事者との取引に関する注記】

(1) 支配社員

記載すべき事項はありません。

(2) 役員

氏名	議決権等の所有割合	関係内容	取引の内容	取金額	引額	科目	期末残高
有限会社 淀屋橋総合会計	0%	当社役員が議決権の過半数を保有する会社	事務管理・書面作成業務	2,500,000円		未払費用	0円

(注) 取引金額は、消費税抜金額です。

① 取引条件及び取引条件の決定方針

市場価格を基に決定しております。

② 取引条件の変更があったときは、その旨、変更の内容及び当該変更が計算書類に与えている影響の内容

記載すべき事項はありません。

【一口当たり情報に関する注記】

特 定 出 資	
一口当たり純資産額	50,000円 00銭
一口当たり当期純利益金額	0円 00銭
優 先 出 資	
一口当たり純資産額	53,709円 86銭
一口当たり当期純利益金額	3,687円 20銭

【重要な後発事象に関する注記】

重要な後発事象

記載すべき事項はありません。

【その他の注記】

記載すべき事項はありません。